

令和3(2021)年度 児童館事業年間活動報告書

藤森竹田児童館

活動名	実施回数	参加人数											内 容	成 果 と 課 題	
		乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア			合計			
			自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中高生	大学生	大人				
(2) 遊びの教室活動															
しゃぼん玉あそび	1		1	14		11							26	季節の良い時期に、学童クラブ児童も自由来館もみんなでしゃぼん玉を楽しむ。	感染症対策として、マスクを外さず、吹かずにできるしゃぼん玉を行った。スティックタイプで遊べるもので、丸い形以外で遊べるしゃぼん玉おもちゃを用紙し、子ども達も大いに楽しんでくれた。
(3) 行事活動															
避難訓練	12			141		35		41					217	火災・台風がおきた時に冷静に対処し、安全に避難することを目的とし、毎月1回学童クラブ児童中心に実施。	毎月実施。土曜日や1年生対象の日など、時間帯や対象を限定するなど変化をつけたりして、緊張感を維持できるよう工夫した。火事・地震・台風によって避難の仕方が変わってくるので、いざというときに困らないよう、毎回訓練後の話も大切に行った。
菜園活動	10			41	10	14	11	6	1				83	児童館周りや、畑周辺の雑草抜き等をみんなで力を合わせて行う。	学童クラブ・自由来館・地域の方にも呼びかけ、児童館の周りの草引きをしたり畑の手入れをした。
はりえクラブ	15			20	14	42							76	はりえでキャラクターの作品を作り上げる。	登録制のクラブ。主に土曜日に実施。作品を完成させるには集中力と根気が必要になるが、子ども達が作りたい作品を聞き、楽しみながら取り組んでもらった。
オニムであそぼう	5			6	1	3		1					11	フィンガースポーツ「オニム」を楽しむ。	当日申し込んだ人のみ参加。参加人数によって、シングルス戦・ダブルス戦で対戦してもらう。限られた時間内であったが、参加した子ども達は毎回楽しんでくれた。
手作り工房	7	1	7	24	4	14							50	様々な工作作品作りを楽しむ。定員申込制。	毎回違った工作で手作りする。申し込み開始の前に見本を提示した。オリジナル感を出せるように、みんな同じ物ではなく、色々な材料を用意した。
なかよしマーケット	2			18		7		9					34	児童館5館で持ち寄った工作でマーケットを楽しむ。	児童館の2階を使用して、各館ごとに商品を並べて、お買い物を楽しんでもらった。高学年に参画としてお店を任せた。当日は人数を制限して実施。
エンジョイハロウィン	1		3	21	1	3							28	ハロウィンにちなんだミッションゲームを楽しむ。	定員あり、事前申し込み制。ハロウィンにちなんで、「エンジョイハロウィン」の文字を探して集める。遊戯室の部屋に貼ったミッションカードを貼り、子ども達に探させてもらった。
みんなdeチャレンジ	1			19		5		1					25	みんなでチャレンジゲームを楽しむ	チームに分かれてチャレンジゲームを行う。勝ち負けではなく、協力すること。楽しむことを心がけてもらいつつ、体育館で体を動かして様々なゲームを楽しんでもらった。
なかよしフリーマーケット	1			3				1					4	「なかよしマーケット」をフリーマーケット形式で実施する。	夏に学童クラブで行った「なかよしマーケット」をフリーマーケット形式で行った。当日はフリーマーケットなので、商品ごとにお店を分けるのではなく、商品の金額ごとにお金を並べて、自由にお買い物を楽しんでもらった。
ブラバンキーホルダーづくり♪	1			12									12	ブラバンで自分のオリジナルキーホルダー作りをする	児童館で用意したイラストを使うか、自分で好きな絵を描き、それをブラバンにして後日お渡しした。同時にもう一つ作ってもらい、新1年生へのプレゼントにさせてもらった。
合 計	56	1	11	319	30	134	11	59	1	0	0	566			
推進活動															
合 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
子ども育成機能 合 計	56	1	11	319	30	134	11	59	1	0	0	566			

\*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。  
 推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。  
 指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。

	活動名	実施回数	参加人数										内 容	成 果 と 課 題			
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア					合計		
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中高生	大学生	大人					
子 ど も 家 庭 支 援 活 動	あそぼうday	71	147									114			261	密を避け、おもちゃの消毒を十分に行えるよう、定員を設け、曜日ごとに開放しているお部屋を決めて行った。毎週火曜日は1階のお部屋、金曜日に2階のお部屋で大型遊具を開放。行事がない日でも気軽に遊びに来てもらえたら...という思いから実施を続けている。	曜日によって解放するお部屋を分けることでその日に遊びに来られた方々が一緒のお部屋で遊ぶことになり、お母さん同士の交流が広がったように感じる。コンスタントに遊びに来てくださる方も増えてきた。
	幼児クラブ『きらきら』	22	168									143			311	満1歳半以上～就園前の幼児親子を対象とした登録制のクラブ。今年度も新型コロナウイルス蔓延防止のため、お休みすることもあったが、感染防止に気を付けつつ取組を実施させてもらうことができた。	8組登録。今年度も新型コロナウイルスの為に取組がおやすみになることもあったが、参加していただいた保護者さんには楽しんで取組に参加していただくことができた。
	絵本貸し出し	9	10									9			19	乳幼児親子向けの絵本の貸し出しを行う。	家にはないような本を貸し出しさせてもらい、親子でゆっくり本を読む時間をもらおうことに利用していただいた。
	すくすくひろば	23	106									106			212	概ね0歳～1歳半までの乳幼児親子を対象とした登録制のひろば。保護者同士の距離を空ける事や、工作の材料など、感染症対策に気を配りながら内容を考え実施した。	今年度も新型コロナウイルス感染防止を考え、接触を避けつつ遊んでもらえるような取組を行った。
	読み聞かせタイム	8	7									7			14	あそぼうdayに遊びに来てくれる親子を対象に読み聞かせを行う。	あそぼうdayに来てくださっている方に向けて、手遊びと絵本の読み聞かせを実施した。少し一息ついて、ゆっくり本読みを楽しんでいただいた。
	チャイルドカット	1	3									3			6	美容師さんに講師として来ていただき、お子さんの前髪カットについて教えて頂いた。	申込は3組で少なかったが、新型コロナウイルスによる影響で他の館でも同じような状況とのこと。参加していただいた親子さんは、少ない人数で美容師さんにゆっくりと話を聞くことができ、楽しんでいただけた。
	おもいっきりあそぼうday	1	13									11			24	伏見北部地域体育館を利用し、あそぼうdayを実施。	普段よりも広々とした空間で遊んでもらい、身体をつかっておもいっきりあそんでもらった。缶バッジマシーンレンタルし、オリジナル缶バッジ作成や、フォトスペースなども設置した。
	合 計		135	454	0	0	0	0	0	0	0	393	0	0	0	847	
(3)子育て家庭相談・援助活動	子どもの年齢	件数	受 理 及 び 相 談 経 路				件数	相 談 内 容			件数	つないだ機関等		件数			
	乳児 幼児 小1～3年(自由来館) 小1～3年(学童) 小4～6年(自由来館) 小4～6年(学童) 中学生 高校生	13	児童館にて直接受理 児童相談所 保健所 子ども支援センター 主任児童委員 その他 { }				0	健全育成問題 家庭養育問題 成長・発達問題 教育問題 非行・問題行動 その他 { }			0	児童相談所 保健所 子ども支援センター 幼稚園・保育園 小学校 中学校 総合支援学校 その他 { }		9			
	件数 計	13	-				0	-			0	-		9			
(4)子育てグループを育成・支援する活動	グループ名	構成人数	活 動 内 容				育 成 ・ 支 援 内 容			成 果 と 課 題							
	活動名	実施回数	活 動 内 容				成 果 と 課 題										
(5)子育てと健全育成に関する啓発活動	京都市家庭ごみ有料指定袋引換	随時	地域の子育て家庭の保護者が持参した京都市発行の無料引換券を京都市家庭ごみ有料指定袋と引き換える。				引換に来られた保護者の方に、児童館のチラシなどを配布することができ、取組のご案内をする機会となる。その後、すくすくひろばやあそぼうdayに来て下さる方もいる。										

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動〔①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動〕(2)家族参加を促す活動に分類して記入すること。

地域	基	福	本	社	活	進	機	能	活動名	実施回数	主催	参加人数							連携団体	成果と課題	
												乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人			合計
													自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ					
									ほっとサロン	11	竹田学区・民生児童委員会 京都市改進黨育所 京都市藤森竹田児童館	90						79	169	竹田学区・民生児童委員会 竹田地域女性会 竹田更生保護女性会 社会福祉法人清和園城南ホーム 京都市改進黨育所 京都市伏見区社会福祉協議会	新型コロナウイルス感染防止の為、城南ホームさんの会場をお借りできない為、体育館を借りて実施。月に1回で乳幼児親子向けの取り組みを実施し、多くの方に参加していただくことができました。
									ネットワーク会議	11	主任児童委員 京都市改進黨育所 京都市藤森竹田児童館							44	44	竹田学区・民生児童委員会 竹田地域女性会 竹田更生保護女性会 社会福祉法人清和園城南ホーム 京都市改進黨育所	ほっとサロン終了後、反省や次回以降の取組の検討などを話し合った。地域の乳幼児親子に安心して楽しんでもらえるよう、それぞれの機関の意見や考えを持ち寄った。
									リユース回収	1	伏見エコまちステーション 京都市藤森竹田児童館							4	4	伏見エコまちステーション	児童館の玄関前にて乳幼児向けの衣服やおモチャなどを回収。エコまちステーションさんに集めてもらった。
									なかよしマーケット会議	2	藤森竹田児童館・住吉児童館 うずらの里児童館・深草児童館 伏見板橋児童館							10	10	藤森竹田児童館・住吉児童館 うずらの里児童館・深草児童館 伏見板橋児童館	なかよしマーケットの開催にあたり、様々な打ち合わせを実施。終了後は「なかよしマーケット新聞」を発行し、それぞれの館に掲示した。
									児童館連絡協議会	2	京都市藤森竹田児童館							13	13	京都市藤森中学校 京都市藤ノ森小学校 京都市竹田小学校 京都市伏見いきいき市民活動センター 京都市改進黨育所 NPO人権ネットワーク ウェーブ21	色々な施設とその機能や立場の中で子どもを捉え、情報交換することはとても有効であった。
									学習会	3				28	4				32		NPO法人ウェーブ21の方々子ども達の夏休みの宿題を一緒に見て下さった。
									体を動かして遊ぼう	1	NPO人権ネットワーク・ウェーブ21			11	2				13	藤森竹田児童館	NPO法人ウェーブ21の方々を実施していただいた。体力測定をし、自分達の体力がどのくらいあるのか、測ってもらった。
									おもしろサイエンス	1				16	3				19		NPO法人ウェーブ21の方々を実施していただいた。アメランの仕組みなど、化学のことを遊びながら学んでもらった。
									生き方チャレンジ体験	1	藤森中学校					6			6	藤森竹田児童館	藤森中学校の生徒さんが児童館に連れてられ、職員にインタビューをしに連れてられた。
									はなまる教室	1	京都市改進黨育所	6							6	京都市藤森竹田児童館 淀保育所 第一居相	保育所で実施されている事業。子ども達の保育で参加。児童館の事知ってもらう機会にもなった。また、取組みの進め方などの参考にもなった。
									みんなおいでいっしょにあそび会	4								22	22		企画の打ち合わせや事業所同士の連携部分の細やかな意見交換をする会議を大切に。会議にはできるだけスタッフが参加できるようにも心掛けた。取組は、たくさん親子が参加して下さり需要があることを感じている為、来年度以降も、さらに事業についての方向性や実施の方法等の共通認識を整理、取組を実施していけるようにと話している。
									第28回 みんなおいでいっしょにあそび	1	みんなおいでいっしょにあそび実行委員会	23							23	伏見子どもはぐくみ室	
									第29回 みんなおいでいっしょにあそび	1		22							22		
									ぐんぐんひろば会議	3	竹田学区・民生児童委員会 京都市改進黨育所 京都市竹田幼稚園 京都市藤森竹田児童館							5	5	竹田学区・民生児童委員会 京都市改進黨育所 京都市竹田幼稚園 京都市立竹田小学校 京都市伏見区社会福祉協議会	竹田学区の子育て支援が充実したものになるよう、改進黨育所、竹田幼稚園、民生協議会と連携して実施。今年度は「むのこ」さんによる影響を前半・後半の2回に分けて行った。
									ぐんぐんひろば(一部)	1		57							57		
									ぐんぐんひろば(二部)	1		27							27		
									保育所連絡会	3	京都市藤森竹田児童館							4	4	京都市改進黨育所	毎月のそれぞれの事業所の取組の報告、翌月のお知らせ、子どもの様子などを意見交換している。今年度は新型コロナウイルス感染防止の為、実施回数は少なかったが意見交換は保育所連絡会以外でも適宜行った。
									将棋教室	1	NPO人権ネットワーク・ウェーブ21			7	1				8	藤森竹田児童館	NPO法人ウェーブ21の方々に将棋教室を開いていただいた。普段将棋に慣れ親しんでいない子ども達も楽しんで将棋に取り組んでいた。
									学童クラブ登録説明会	1	京都市藤森竹田児童館							6	6	京都市藤森竹田児童館	学童クラブの登録時の説明や書類の記入方法等について説明した。
									合計	50	-	225	0	62	0	10	6	187	490		
									活動内容			活動人数								成果と課題	

		回 報 数				成 果 と 課 題	
		中高生	大学生	大人	合 計		
(2) ボランティア活動の推進							
	合 計	0	0	0	0		
(3) 地域との連携を促進する活動	連 携 団 体 等	連 携 内 容				成 果 と 課 題	

基本活動	(4) 児童館を支える地域組織作り	組織名称		構成団体・個人		会議／取組頻度	議題／取組内容	成果と課題
		児童館連絡協議会		改進黨育所 藤ノ森小学校 竹田小学校 藤森中学校 NPO人権ネットワークウェブ21 藤森竹田児童館 伏見いきいき市民活動センター			藤森竹田児童館を取り巻く地域に住む乳幼児、または児童、生徒の健全育成を目指して、教育実践を担っている各種団体が集い、情報交換を行うとともに、子どもの実態把握と課題解決に向けた具体的取組や教育支援の在り方について協議をすすめる。	色々な施設とその機能や立場の中で子どもを捉え、情報交換することはとても有効であった。
地域福祉	(5) 地域への施設提供	会場提供・備品貸出等		使用目的		提供先(団体・機関等)	成果と課題	
		大型絵本・スマートボール		おまつりや行事に使用		近隣児童館・保育所・小中学校	お祭りや行事の際にスマートボール台や大型絵本を活用してもらい、役立ててもらえることが出来ている。	
推進活動	(6) 地域調査活動	調査名	調査目的	調査対象	調査主体	調査方法	成果と課題	
		児童館利用者共通アンケート	利用しやすい児童館をめざしていくなかで、利用者のニーズを新式するため	児童館全利用者	京都市社会福祉協議会	選択式と記述式を含むアンケート用紙への記入	子ども達の回答からは、児童館を楽しんで利用してくれていることが伺えた。乳幼児親子さんからも、取組み内容には満足いただけている結果をもらうことができた。学童クラブ保護者からは、おやつ代の値上がりについて目に見える形での変化がないと言った事や、他館と比較される方が多い。返金についての説明や、持ち帰りについての声掛けも適宜行っているが、なかなか理解・納得してもらうのに時間がかかっている。	
		幼児クラブ『きらきら』	1年を振り返っての利用の感想と今後への要望について	今年度の乳幼児クラブ『きらきら』登録者全員	京都市藤森竹田児童館	選択式と記述式を含むアンケート用紙への記入	お家で出来ないこと取組や、工作を楽しんでもらうこと、それらを通して親子でのふれあいにつなげてもらうことができています。参加されている様子からも、親子共に楽しいと思ってもらえていることを感じられ、幼児クラブの目的に沿うことができたので良かったと感じた。今後も親子共に、充実してもらえよう工夫していきたい。	
		すくすくひろば	1年を振り返っての利用の感想と今後への要望について	すくすくひろばに2回以上参加したことがある乳幼児の保護者	京都市藤森竹田児童館	選択式と記述式を含むアンケート用紙への記入	乳幼児親子での取組について、月齢が違くと取組の内容についても差が出てしまうことはあったが、保護者さんからは楽しんで参加していただけているというお声を聞くことができた。今後も引き続き、様々な月齢の親子さん達が楽しんで参加していただけるような取組みを実施していけるようにしたい。	
		みんなおいでいっしょにあそび	行事の参加者に対して、感想と今後への要望について	取組に参加していただいた方全員	みんなおいでいっしょにあそび実行委員会	選択式と記述式を含むアンケート用紙への記入	昨年度は新型コロナウイルス感染防止の為中止となったが、今年度は京の音屋さんによるクリスマスコンサートを実施。参加人数を制限し、午前・午後に分けて実施することで、一人一人の間隔を十分に取ることができ、感染対策を取りながらゆったりと見ていただくことができた。参加される親子さんも楽しみにされており、実施できて良かったと感じた。	
		ぐんぐんひろば	行事の参加者に対して、感想と今後への要望について	取組に参加していただいた方全員	竹田学区・民生児童委員会 京都市改進黨育所 京都市竹田幼稚園 京都市藤森竹田児童館	選択式と記述式を含むアンケート用紙への記入	昨年度は新型コロナウイルス感染防止の為中止となったが、今年度は前半・後半と分けて実施し、密を避ける形で行った。「むむのこ」さんによる光影絵では、子ども達だけでなく、観望さんにも楽しんでもらうことができた。	

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広 報 活 動	児童館ニュース	12回 (毎月1回)	地域全体	配布・掲示	月末に、翌月の行事予定をお知らせする。	児童館ニュースは、広く地域住民に見ていただけるよう掲示。一般の地域の方が、児童館の行事などに、興味を持っていただけるような紙面作りにも工夫していきたい。
	幼児クラブ『きらきら』だより	7回 (毎月1回) <small>※コロナウイルスのため、 9月より開始。</small>	子育て家庭	配布・掲示	月末に、翌月の行事予定をお知らせする。	幼児クラブ『きらきら』の参加者の方に、詳しい取組内容をお伝えできるよう、前月の最終週には翌月の予定を配布している。持ち物や服装、紙面を通して丁寧にお伝えできるよう心掛けている。
	すくすくひろばだより・ポスター	12回 (毎月1回)	子育て家庭	配布・掲示・アプリ	月末に、翌月の行事予定をお知らせする。特別企画として行われた「ベビーマッサージ」については、改進黨育所にもポスターの掲示をお願いする。	すくすくひろばだより・ポスターは、翌月の予定をいち早くお知らせできるように、前月の最終週には翌月のおたよりを発行できるようにしている。来年度も、さらに、乳幼児親子の利用者が増えるよう、紙面作りを工夫していきたい。
	ほっとサロンのチラシ・ポスター	12回 (毎月1回) <small>※今年度は中止に。</small>	子育て家庭	配布・掲示	その日の取組終了時に翌月の内容を確定し、25日頃までにチラシとポスターを作成。主任児童委員の方より、民生会議にて地域への貼り出しもお願いしていただいている。	月に1度の取組だが、地域の方が広く、ポスターの掲示をして下さっている。さらに参加者が増えるように、紙面作りを工夫していきたい。
	チャイルドカットのチラシ・ポスター	年1回	子育て家庭	配布・掲示	子育て家庭支援活動の一環として毎年行っている行事。たくさんの方に参加していただけるようお知らせをする。	新型コロナウイルスが蔓延していることもあってか、参加希望者数も少なかった。感染対策を十分取り、参加者が安心して参加できるように工夫していきたい。
	ぐんぐんひろばのチラシ・ポスター	年2回	子育て家庭	配布・掲示	竹田学区の子育て家庭支援活動の一環として、今年度から始まった取組み。民生会議、保育所、幼稚園でも配布をし、たくさんの方に参加していただけるようお知らせをする。	竹田学区の子育て支援が充実したものになるよう、改進黨育所、竹田幼稚園、民生協議会と共催して実施。前半・後半の2回に分けて「むむのこ」さんによる影絵を体育館にて実施した。
	ふじたけプチ緑日のチラシ・ポスター	年1回	地域全体	配布・掲示	小学校の夏期休業中の3日間の日中の限定した時間に緑日を開催。学童クラブの子ども達だけではなく、保護者の方や地域の方、乳幼児親子の方など、幅広く参加を呼び掛けた。	新型コロナウイルス感染防止のため中止。
	ふじたけまつり リユース市の物品募集 チラシ・ポスター	年1回	地域全体	配布・掲示・ホームページ	児童館の年に一度のおまつり。チラシとポスターを作成。併せて、児童館周りのフェンスに実施日を掲示し、幅広く参加を呼び掛けた。リユース市については、チラシを児童館のホームページにも掲載。	新型コロナウイルス感染防止のため中止。